

「笑顔と夢をくれた場所」



自分にとっての
クラリнда



①クレイマンさん家の庭で
②姉のオリビア③妹のケイ
ティー④市役所公式歓迎
会。英語で自己紹介⑤クラ
リнда高校でバレーの試合
を見学⑥クレイマンさん一
家と⑦帰国後の全校発表
のときに



美味しかった
アイスクリーム

問題の影響を気にしていま
したが「クラリндаの人は、
見ず知らずの日本人である
自分を無条件に優しく受け
入れてくれました」と感激。
国籍で性格や価値観を決め
つけてはいけなと学びまし
た。違う考えを理解し、
どうしてそう思うのかを想
像してこそ、他国の人と共
生できることを実感したと
のこと。「海外に行って、
初めて日本を客観視しまし
た。日本の文化や考え方に
誇りを持ち、それぞれの国
の良さが生かされる世界を
創りたいです」と笑顔で振
り返りました。

⑧カーティスマイヤー農
場で⑨グレン・ミラー博
物館を見学⑩ホストファ
ミリーのワトキンスさん
一家と⑪クラリнда中学
校のクラスメイトと⑫帰
国後の全校発表のときに



ホストファミリ
ーと
かぼちゃで手作り

「挑戦する勇気を
与えてくれた場所」



自分にとっての
クラリнда



まつしま ゆうか
松嶋 夕佳さん
(15歳、岱明中3年)

もう決めつけない。

想像する。

英語が一番苦手だと出発
前に話した松嶋さん。「友
達できるかな」と心配しな
がらも、ホストファミリ
ーのクレイマンさん一家や高
校生など多くの人と交流し
ました。公式歓迎会では、
クラリнда市長や議員など
出席者に向けて英語で自己
紹介。「とても緊張しまし
たが、皆さんが目を見て熱
心に聞いてくれて嬉しかっ
たです」と自分の英語力に
自信ができました。
松嶋さんは、日米の外交

自信がついた。目標もできた。



やすおか あやり
安岡 綾李さん
(14歳、玉名中2年)



アメリカ合衆国
アイオワ州
クラリнда市

10月1日～6日
姉妹都市クラリндаに
11人が公式訪問



クラリндаリポート(2)
中学生の世界を見る目が変わった！
今回は、全校発表を終えた2人のリポートをご紹介します。

日本と全く違う景色を自
分で見てみたいー。そんな
強い好奇心を持って参加し
た安岡さん。中学校では英
語と体育の授業を体験しま
した。生徒がポップな音楽
の中ドッジボールをし
たり、拳手せず自由に発言し
たり、日本との違いにびっ
くり。「皆ありのままの自
分をアピールしていてすて
きでした。私は、周りの目
を気にするあまり積極的
に行動していませんでした
が、これからは個性を大切

(出発前)
英語うまく話せるかな
食べ物美味しいかな

望月蘭さん 松嶋夕佳さん 安岡綾李さん

